



国際ロータリー会長 李 東建  
第2730地区ガバナー 安満 良明

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ **夢をかたちに**

事務局・例会場	鹿児島東急イン	会 長	右田 省二
〒890-0053	鹿児島市中央町5-1-9F	会長エレクト	松田 泉
	TEL 090-5295-2736	幹 事	国師 博久
	FAX 099-251-5290	編 集	会報・広報委員会
例会日	毎週木曜日		12:30～13:30

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/swrc/>

Vol. 13-22

**第549回例会 平成20年12月4日(木) プログラム「年次総会」**

**前回第548回例会[11月27日(木)]の報告** 於：東急イン

【会長アドレス】会長 右田省二

どんなに社会情勢や機構の変化があっても、元気がないところに成功はありません。勝ち組になるためには経営者自身が元気でなければなりません。元気な経営者であるためには、3つのことが必要であると経営学のある本に書いてありました。

ひとつが感性を磨くことです。人にはそれぞれ持ち合わせたセンスがあります。美的センス、運動センスなどですが、日常での気づきというセンスを掘り起こすことで、今もっとも必要な情報を得ることのできる天の与えたチャンスとなります。二つ目が感動することです。いつも見ているありふれた景色にも自分の気分や置かれた環境によって随分違って見えることを経験したことはありませんか。身近なものにも感動する心の余裕を持ちましょう。三つ目が感謝することです。「ありがとう」は心の栄養です。「ありがとう」には健康のみならず運命までも変化させる波動があると云います。「ありがとう」と繰り返し唱えている人は、言葉の波動を受けて、体内の水分や血液が再生し、健康になると云います。そのため私たちはプラスの言葉、うれしい、楽しい、幸せ、愛している、大好き、ツイている、ありがとうの7つの言葉をぜひたくさん使いましょ。そして、感性、感動、感謝で激動の経済環境を乗り切っていきましょう。今日のテーマは「めざせ感性・感動・感謝の三感王」でした。

【会務報告】幹事 国師博久

- ① 先日の地区大会参加のお礼状が安満ガバナーより届いています。
- ② ロータリーレートが12月より100円より96円に変更です。

【R財団寄付目標達成者】11/27 福迫博君・平田宗興君・早川孝一君・本多正明君・市川孝栄君・井岡松司君  
松下和裕君・森妙子君・水迫学君・中村聡君・下前建二君・庄司教克君

【米山記念奨学会寄付】11/27 池田耕夫君・濱田一郎君・平恵子君



安満ガバナーより  
平田会員へスポーツソープの贈呈  
(新会員推薦者)

《次回(第550回)例会のお知らせ》  
日 時：H20年12月11日(木)  
12:30～13:30  
場 所：東急イン2F  
プログラム：会員卓話

【プログラム】会員卓話 水迫学君・南幸弘君



水迫学君：指宿生まれで小さい頃は勉強をしなかった。大学は東京に行き、就職して3年過ぎた時イランに仕事で行った。3年間の予定がイラン・イラク戦争により1年たたずに帰国出来た。その後コンピューター部門に移り鹿児島に帰郷。眼鏡の光学堂に20年勤め、脱サラ。社会保険労務士と土地家屋調査士の資格をとって6年になる。経営者にとって得する厚生年金、保険があります。



南幸弘君：自分も指宿生まれです。ラ・サール高校卒業後、日本大学、麻酔科在学中に妻(歯科医)と出会う。鹿児島に帰郷後、指宿にて開業。THP(トータル・ヘルスポロモーション・プラン)運動・栄養・休養の3分野でバランスのとれた健康づくりを目指し、スポーツクラブ、健康診断、グループホームの運営等を行っている。常に「夢」を持って生きています。

**鹿児島サザンウインドロータリークラブ**

2008～2009年度 クラブテーマ「夢を語り、果たそう未来への責務」

【ニコニコBOX】

◆井川良仁君

コンニチハ！百崎さんからの伝言です。今月月末にイオンの横に東開店を出店させていただきます。その中に九州初「目の美容院」を出店します。目のマッサージです。小山田氏、井川氏2名体験しました。小山田さんの感想は「次の日も今までにない視力でびっくりした。」との事。私もすごくよかったです。本日チラシを持参しました。皆さんも是非体験してみたいかですか？

◆森山隆治君

12月6日（土）7日（日）県民交流センターで「技能まつり」があります。鹿児島の職人さんの集まりです。ご来場宜しくお祈りします。私は6日（土）午前中おります。本日はまじめにお願いします。

《ニコニコBOX累計額 ¥208,000-》

2009年RI国際大会：英国バーミンガム  
(2009年6月21～24日)

英国バーミンガムで開かれる100周年ロータリー国際大会に参加して、歴史の一頁を刻もう！



早期登録で割引料金を国際大会に早めに登録し、割引料金をご利用ください。

第1締切日：12月15日

第2締切日：3月31日（ロータリージャパンより）

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第548回11月27日(木)	52	30	57.69
第546回11月13日(木)訂正	52	46	88.46

親睦と奉仕

ロータリーが定義する親睦とは、一体、どんなことなのでしょう。敢えて結論を先に述べれば、[親睦]とはロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件となる、ロータリアン個人個人の心が結合した状態を表す概念なのです。

ワットの蒸気機関の発明を契機とした産業革命の結果、資本主義が発達し、19世紀後半から20世紀の初頭にアメリカに於いて、アメリカン・ドリームという美名の下でその爛熟期を迎えました。資本を蓄積した少数の人だけが成功者ともてはやされる、極端な資本主義の町では、同業者はすべて相手を蹴落とそうとするライバルであり、広告はすべて誇大か虚偽であり、濡れ手に粟のビジネス・チャンスハイエナのごとく探し回る状態の中で、友情などが生まれる素地はまったくありませんでした。

その中で同じ価値観を持ち、ともにすべてを語り合える仲間の集まりとして、ロータリークラブができたのです。ロータリー運動の実体を、見事に表した言葉として、[入りて学び、出でて奉仕せよ Enter to learn, Go forth to serve] という言葉があります。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを[親睦]と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリー・ライフです。

(ロータリーの源流 奉仕理念より)

市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
12月5日(金)	鹿児島RC	会員卓話 柿内弘一郎 会員	山形屋
12月8日(月)	中央RC	年次総会	山形屋
12月9日(火)	東南RC	★クリスマス家族会 18:30～	ザロイヤルホテル
12月9日(火)	城西RC	年次総会(新理事・役員選出)	東急イン
12月10日(水)	南RC	年次総会	ザロイヤルホテル
12月10日(水)	西RC	年次総会(役員・理事選出)	山形屋
12月10日(水)	西南RC	★家族忘年会 18:30～パレスイン	ゆうづき
12月11日(木)	東RC	年次総会	山形屋
12月11日(木)	北RC	会計・SAAの選出 20周年記念事業全体会議⑤	東急ホテル